



## 「住んでよし訪れてよしの

### まちづくり」

皆野町長 石木戸 道 也

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、町政進展のためご支援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年は、何と申ししても3月11日発生の東日本大震災でした。マグニチュード9.0という史上最大級の大地震と予想を遙かに超える大津波により、東北3県を中心に犠牲者は2万人にせまり、町が根こそぎ消え瓦礫の山となりました。

国においては、未曾有の大震災の復興

旧、復興に向けて懸命に取り組んでおりますが、特に原発事故による放射能汚染は、広い分野に影響を及ぼしており、一刻も早い収束を願うばかりであります。このように、光と影を伴う原子力発電に対し今後のエネルギー政策の方向付けが問われています。

また、東日本大震災におきましては「がんばろう日本」のもと、国民は「支え合う温かい心と絆」を感じ得た1年でもありました。

国政においては、野田内閣が発足し、震災復興を始め放射能対策、社会保障・税の一体改革、円高対策、TPP

など課題山積であります。

このような中、さいたま市在住の佐々木剛夫監督率いる、なでしこジャパンのサッカー女子ワールドカップ世界一に輝く快挙に、日本国民は歓喜と感動に沸きました。また、秋の褒章で人命救助で紅綬褒章を史上最年少で授章した所沢市の中学2年生のあどけなさも残る新鮮な授章インタビューは、全国にさわやかな感動を与えました。

当町においては、全小中学校にエアコンを整備し、2学期から使用開始し快適な学習環境のもとで学力向上に繋げてまいります。

みくな子ども公園整備もこの春の開園に向けて順調に進めております。また、後期高齢者医療費において1人当たりの医療費は650,070円で、県内で最少額(埼玉県下1位)であります。これは、町民一人ひとりの健康管理と

これまでの元気で長生き対策などが実を結んできたもので、誇れるもののひとつであり継続すべく努力してまいります。

新年度におきましては、防災行政無線整備事業の着工、道路整備の促進、各種がん検診受診率の向上、子育て支援、元気で長生き対策など健康・福祉の向上、金沢小学校の統合、皆小体育館の耐震工事、そして道の駅登録をJAちちぶと連携して推進します。引き続き健全財政を念頭に、あらゆる分野の安全、安心に向けて積極的に取り組んでまいります。

本年も町民の皆様のご指導ご支援をお願い申し上げますと共に、益々のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

# 賀 正



## 「安心安全で

### 住みよい街づくりをめざして」

皆野町議会議長 四方田 実

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様方には、ご健勝で新春を迎えられました事と心よりお慶び申し上げます。

昨年は、国難ともいえる東日本大震災、原発事故、そして台風12号15号が西日本を襲い、大きな爪あとを残しました。

10月に議会全員の委員会研修で岩手県、金ヶ崎町、陸前高田市、気仙沼市などへ参りましたが、今だ何も無くなった

市街地、陸に打ち上げられた大きな船瓦礫の山を見て、テレビや新聞等で見るとよりはるかに大きな衝撃を受けました。あらためて亡くなられた多くの方々、被災し非難生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興を願うものであります。

幸い、わが皆野町は、震災、台風の被害もなく、平和で天災もなく暮らし

て行けることに、大きな幸せを感じているところです。

しかし、古来より「天災は忘れた頃にやってくる」「備えあれば憂いなし」という言葉があります。

議会といたしましても、町当局とともに危機管理、防災対策に全力を尽くし、安心安全で住みよい町づくりを目指して全力で取り組む所存であります。

国においては、菅内閣から野田内閣にかわりましたが、震災復興とともに長引く不況の中、地方経済問題に取り組んでいただくことを強く望んでいます。

今、秩父地域では、ちちぶ定住自立

圏推進の一環として、観光事業で「秩父地域おもてなし観光公社設立」「秩父まるごとジオパーク」、ふるさと回帰運動で「ちちぶ空き家バンク」、秩父圏域における水道事業で「秩父地域水道広域化委員会」などが設立されています。

こうした事業が、町の活性化につながるよう期待と努力をしたいと思います。また、今年2月には任期満了にともなう皆野町議会議員の選挙があります。町民の皆様のかわらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、今年が良い年になりますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。